

# ひろば

近鉄・八尾駅前のビルの上階にグループ診療のクリニックを開いて、もうすぐ二年になる。

「病院で診ていたように比べて、一人一人とゆっくり話ができるせいか、患者さんがすくすく近くなったみたい」と語る松尾さんは、若いがこの院長さん。

循環器が専門で、スタッフはほかに循環器と消化器専門の内科医四人と非常勤の眼科医、看護婦三人、レントゲン技師、検査技師、事務職員、栄養士が各一人。

「それぞれの専門を生かせるのがグループ診療のいいところ。地域にゆかんだ新しいタイプの病院にしたいと思っています」

クリニックができる前は、同じ八尾市内の八尾徳洲会病院に勤めていた。当時、同病院の院長だった森功さんが、

## 患者さんが近くなった

地域医療を目指す



患者さん一人一人とゆっくり話をしながら診察する松尾さん

松尾 美由起さん 39

大阪府八尾市

病院を基礎とする地域医療に力を入れており、松尾さんもそのスタッフの一員として在宅診療に協力してきた。その仲間たちが中心となって新しい地域医療の拠点となるオープンシステムの病院設立を計画、そのサテライトクリニックの第一号でもある。

「高齢化社会を迎え、またまだ地域には在宅診療の必要な潜在的な患者がいるはず。その掘りおこしのために近くケースワーカーを一人スタッフに加え予定です。また、将来は、在宅リハビリの指導ができるよう、理学療法士も一人せひ入れたいと思っています」と夢は広がる。



糖尿病や高血圧患者のための教室、あるいは転送電話を利用した二十四時間電話相談、栄養士による食生活指導など新しい試みもいろいろ取り入れている。また、徳洲会病院とタイアップして、入院が必要な時いつでも送りこめる態勢づくり、寝たきりなどで診察を受けに來られない人のための在宅診療も地域の人は好評だ。現在在宅診療の患者が多忙な毎日になりそうだ。

中学一年生と小学五年生の双子の三人の女の子の母親でもある松尾さん。家事はもっぱら同居しているお母さん任せとのことだが、秋には念願のオープンシステムの病院も